

Remote Camera Tool

Network Configuration File 使用方法

目次

1. Network Configuration File とは
2. 簡単な Network Configuration File の使いかた
3. Network Configuration File の書式
4. Network Configuration File を指定して Remote Camera Tool を起動する方法
5. Network Configuration File を使用した場合の Refresh 動作について
6. デバイス一覧上でショートカットキー、Group ID、カメラ名を変更した場合の動作
7. エラー一覧

1. Network Configuration File とは

これまでの Remote Camera Tool では、起動時にローカルネットワーク上のカメラを見つけてそのカメラを一覧にリストアップし、直接見つからないカメラについては一台ずつ IP アドレスを入力してリストに追加していく必要がありました。Network Configuration File を使用すると、最初からテキストファイルに記載された IP アドレスのカメラをデバイス一覧に表示することができます。すべての接続対象のカメラの IP アドレスが事前に分かっている場合には、毎回 IP 入力をする手間が省けますし、セグメントが分かれているなどの理由で直接見つからないカメラについてもその状態をチェックすることができます。また Network Configuration File を使用する場合には、Network Configuration File に記載されていないカメラはデバイス一覧には表示されないの、必要なカメラのみを一覧管理するのに適しています。

本ドキュメントでは、この Network Configuration File の使用方法について説明します。

2. 簡単な Network Configuration File の使いかた

Network Configuration File は接続するカメラの IP アドレスを列挙したテキストファイルです。1 行に 1 台ずつカメラの IP アドレスを記載します。ファイル名には制限はありません。

Network Configuration File を読み込んで Remote Camera Tool を起動するには、コマンドライン引数で "-f" を指定し、その後に Network Configuration File のフルパスを記載します。

Windows

> ¥Program Files¥Sony¥Remote Camera Tool¥RemoteCameraTool.exe -f [Network Configuration File のフルパス]

Mac

> open /Applications/RemoteCameraTool.app --args -f [Network Configuration File のフルパス]

たとえば、ユーザーフォルダ(例えばユーザー名 "RCT_Taro") の直下に"rct.conf"という名前で Network Configuration File を作成して読み込む場合は以下のようになります。

例 1) Network Configuration File を指定して Remote Camera Tool を起動する方法

Windows

> ¥Program Files¥Sony¥Remote Camera Tool¥RemoteCameraTool.exe -f
c:¥Users¥RCT_Taro¥rct.conf

Mac

> open /Applications/RemoteCameraTool.app --args -f /Users/RCT_Taro/rct.conf

一番簡単な Network Configuration File の記載方法は、各行の先頭に IP アドレスを記載するだけです。

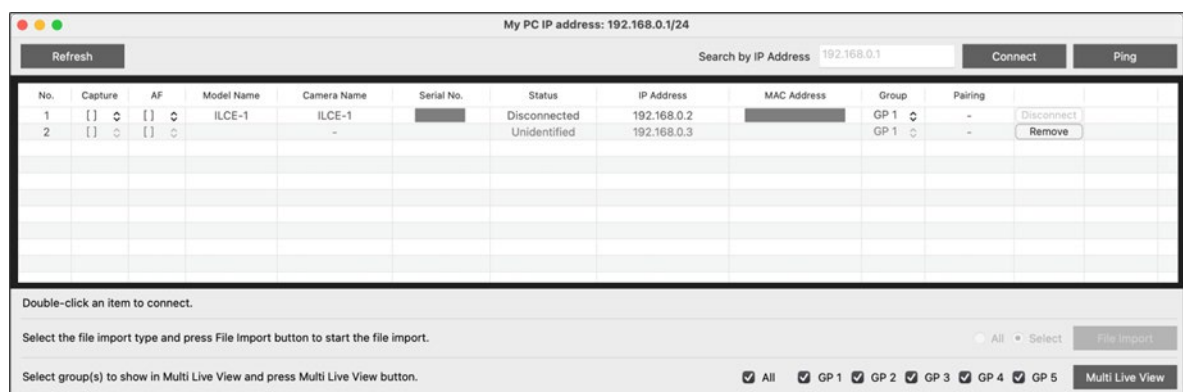
例 2) Network Configuration File の記載内容

192.168.0.2

192.168.0.3

この例 2 では、Remote Camera Tool は 192.168.100.2 と 192.168.100.3 の 2 台のカメラをデバイス一覧ウィンドウに表示します。このとき Remote Camera Tool はそれぞれの IP アドレスに対してその接続状況を確認し、カメラが認識されると "Disconnected"、カメラを認識できない場合には "Unidentified" と状態表示されます。

図 1)



Network Configuration File には IP アドレスの他に、ショートカットキーアサイン、Group ID、

カメラ名を記載することができます。これらの記載は省略することも可能で、省略した場合は Remote Camera Tool がデフォルトの値を設定します。細かい記載方法については次章をお読みください。

Remote Camera Tool の Menu から Network Configuration File を指定して読み込むことができます。

- 1) Menu バーから File をクリックし、Network Configuration File Settings をクリックします。
- 2) 設定画面が表示されますので、"List cameras referring to Network Configuration File" を選択し、[...] 参照ボタンをクリックします。作成した Network Configuration File を選択した後、"OK"をクリックしてください。

以上の手順で、Network Configuration File を読み込み Remote Camera Tool が起動されます。次回起動時も同じ Network Configuration File を読み込んで起動しますので、Network Configuration File を読み込まず起動したい際は、再度 Network Configuration File Settings から "List cameras within the same network" を選択し "OK"をクリックしてください。

3. Network Configuration File の書式

3.1.文字コードと改行コード

Network Configuration File は UTF-8 (version 4.1 以前は BOM なしのみ version 4.2 以降は BOM ありも使用可)で記載してください。UTF-16 で記載した場合には、読み込みエラーになります。また、改行コードは CR、CRLF、LF のいずれでもかまいません。空行は無視されます。

3.2.コメント

'#' 文字以降、改行まではコメントとして扱われて無視されます。

3.3.記載フォーマット

各行の先頭には IP アドレス (v4) を記載します。(例 "192.168.0.2") IP アドレスのみ記載する場合は、IP アドレスを記載した後改行します。

各行は一台のカメラを表しますが、そのカメラのパラメータを IP アドレスに続けて記載することができます。RCT4.1 以前ではパラメータの区切りはコンマ','を使用します。RCT4.2 以降ではコンマ','もしくはタブを使用することができます。ただし、ひとつの Network Configuration File の中でコンマとタブを併用することはできません。最初に見つかったコンマまたはタブをそのファイルの

区切り記号としてファイルの記載を解釈します。このマニュアルでは以降','で記載しますが、RCT4.2 以降でタブを使用する場合も同じになります。

IP アドレスの次には','の後にショートカットキーを記載します。ショートカットキーには、撮影用と AF 用の 2 種類があります。それぞれのショートカットキーとして、"1, 2, 3, ..., 9, 0"の数字、もしくは"q, w, e, r, t, y, u, i, o, p"の 10 個の英小文字をいずれか一つ記載します。撮影用のショートカットキーと AF 用のショートカットキーは、'&'で区切って記載します。特にショートカットキーを指定しない場合は何も記載する必要はありません。撮影用のショートカットキーと AF 用のショートカットキーの一方だけを指定することも可能です。

ショートカットキーの次には','で区切った後に Group ID を記載します。Group ID は"1, 2, 3, 4, 5"のいずれかを指定します。Group ID を指定しない場合は何も記載する必要はありません。

Group ID の次には','で区切った後にカメラ名を記載します。RCT4.1 までのバージョンではカメラ名は"で括ってください。RCT4.2 以降は"で囲んでも、囲まなくてもどちらでもカメラ名として認識されます。"で囲まなかった場合には改行の前まで、もしくは#の前までがカメラ名として使用されます。UTF-8 で記載してあればマルチバイト文字も使用できます。カメラ名を指定しない場合は何も記載する必要はありません。

IP アドレス以外の項目で何も記載しなかった場合には、Remote Camera Tool がデフォルトの値を設定します。

3.4.記載例

例 3) 記載例

192.168.0.2,1&q,1,"Camera No.1"

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、撮影用ショートカットキー '1'、AF 用ショートカットキー 'q'、Group ID '1' をアサインし、カメラ名欄には "Camera No.1"という文字列を設定します。

カメラ名を"で囲まない場合の記載方法は

192.168.0.2,1&q,1,Camera No.1

となります。

例 4) 記載例

192.168.0.2,1&q

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、撮影用ショートカットキー '1'、AF 用ショートカットキー 'q' を設定し、その他の項目には Remote Camera Tool のデフォルト値が設定されます。

例 5) 記載例

192.168.0.2,,2

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、Group ID '2' を設定し、撮影用ショートカットキー・AF 用ショートカットキーに空白、カメラ名には Remote Camera Tool のデフォルト値が設定されます。IP アドレスの後ろが ",,2"となっているので、ショートカットキーの指定が省略されています。

例 6) 記載例

192.168.0.2,,, "Left"

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、カメラ名 "Left" が設定されます。ショートカットキーと Group ID は省略されているので、撮影用ショートカットキー・AF 用ショートカットキーに空白、Group ID には Remote Camera Tool のデフォルト値が設定されます。

例 7) 記載例

192.168.0.2,1&1, "Camera No.1"

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、撮影用ショートカットキー '1'、Group ID '1' をアサインし、カメラ名欄には "Camera No.1"という文字列を設定します。AF 用ショートカットキーは省略されています。

AF 用ショートカットキーを省略する場合、以下のように '&' まで省略しても構いません。

192.168.0.2,1,1, "Camera No.1"

例 8) 記載例

192.168.0.2,&q,1, "Camera No.1"

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、AF 用ショートカットキー 'q'、Group ID '1' をアサインし、カメラ名欄には "Camera No.1"という文字列を設定します。撮影用ショートカットキーは省略されています。

例 9) 記載例

192.168.0.2,1&q,1, "Center" # Center camera

この場合は、IP アドレス 192.168.0.2 のカメラに対して、撮影用ショートカットキー '1'、AF 用ショートカットキー 'q'、Group ID '1'、カメラ名 "Center"が設定されます。その後ろに記載されている#以降はコメントとして無視されます。

カメラ名を"で囲まない場合の記載方法は

192.168.0.2,1&q,1,Center # Center camera

となりますが、この場合は#の前までがカメラ名として使用されるため、#の前に空白文字がある場合空白もカメラ名に含まれますのでご注意ください。

例 10) 記載例

This line is comment.

192.168.0.2,1&q,1 #IP=192.168.0.2, Capture=1, AF=q, Group=1

192.168.0.3,2&w,1 #IP=192.168.0.3, Capture=2, AF=w, Group=1

192.168.0.4,5&t,2 #IP=192.168.0.4, Capture=5, AF=t, Group=2

192.168.0.5,6&y,2 #IP=192.168.0.5, Capture=6, AF=y, Group=2

カメラを複数台指定する例です。それぞれの設定値はコメントに記載されている通りです。

4. Network Configuration File を指定して Remote Camera Tool を起動する方法

4.1. コマンドラインから起動する (Windows, Mac)

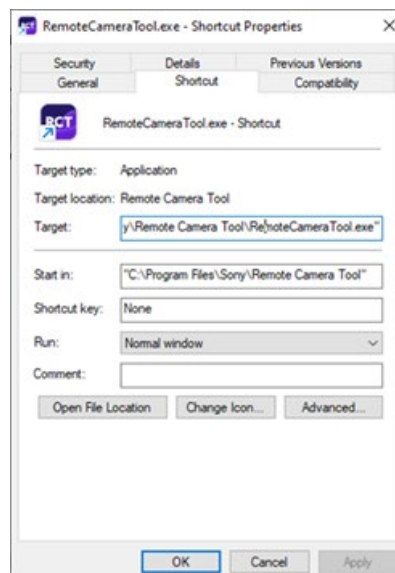
コマンドラインから起動する場合は、実行ファイル名に "-f" で Network Configuration File のフルパスを記載して Remote Camera Tool を起動します。

例 1 をご覧ください。

4.2. ショートカットファイルに Network Configuration File を記述する (Windows)

Windows では特定の Network Configuration File で起動するためのショートカットファイルを作成することができます。

図 2)



- 1) RemoteCameraTool.exe を右クリックして、"ショートカットの作成"を実行します。
- 2) 作成されたショートカットファイルのプロパティを開きます
- 3) プロパティ画面上の"Target"欄に、"-f [作成した Network Configuration File のフルパス]"を追加します。
- 4) "OK" をクリックします。

以上の手順で、作成した Network Configuration File を読み込んで起動するショートカットが作成されます。このショートカットファイルをダブルクリックすることで、毎回同じ Network Configuration で起動することができます。

4.3. Automator で Network Configuration File を指定した起動スクリプトを作成する (Mac)
Mac では MacOS のアプリケーション "Automator" を使用して、特定の Network Configuration File を指定して Remote Camera Tool を起動するアプリケーションを作成できます。

- 1) Automator を起動する
- 2) Application を新規作成する

図 3)



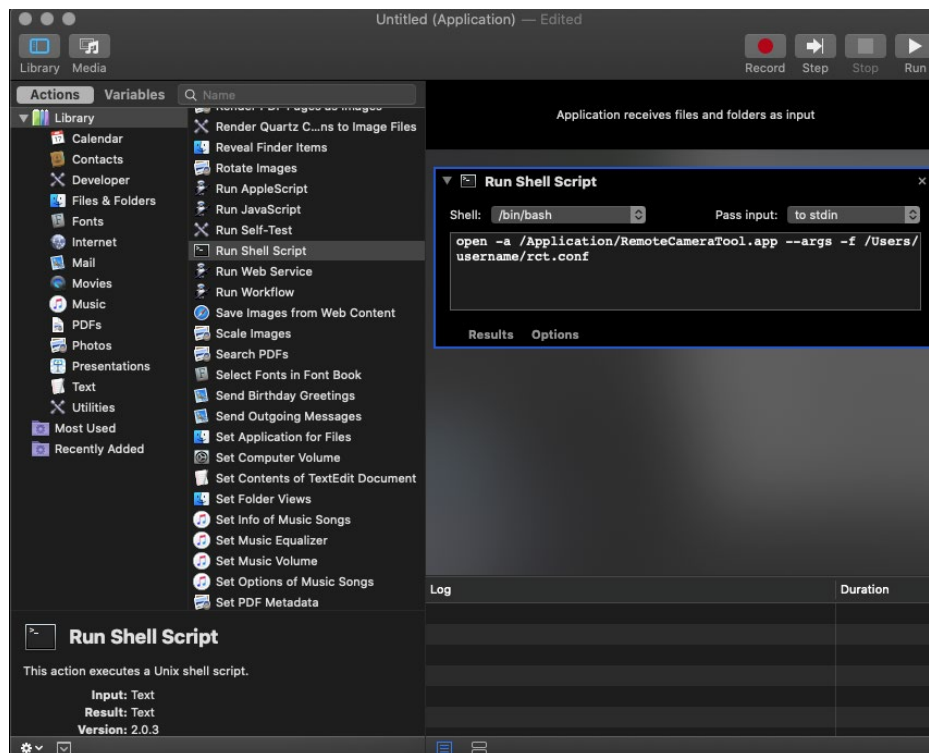
3) Action から "Run Shell Script" を選択する

4) 実行するスクリプトとして

"open -a /Applications/RemoteCameraTool.app --args -f [Network Configuration File のフルパス]"

を記載する (Remote Camera tool をインストールしたパス、Network Configuration File のパスは、ご利用の環境にあわせて記載してください)

図 4)



5) Save を実行して、適当な名前.app として保存する

できあがった.app を実行すると、指定された Network Configuration File を読み込んで起動します。

5. Network Configuration File を使用した場合の Refresh 動作について

Network Configuration File を使用して Remote Camera Tools を起動した場合は、デバイス一覧画面の Refresh 機能の動作が従来と異なります。従来はローカルのネットワークに接続しているカメラを探しに行きますが、Network Configuration File を使用している場合には、リストに記載されているカメラ以外のカメラを探しに行くことはありません。この場合に Refresh を実行すると、リストに記載されているカメラの接続状態を確認し、"Connected"、"Disconnected"、"Unidentified"のいずれかに状態を更新します。

新しいカメラを LAN 接続して Remote Camera Tool で使用する場合は、Network Configuration File に新しいカメラを追加で記載してから、Remote Camera Tool を再起動してください。

6. デバイス一覧上でショートカットキー、Group ID、カメラ名を変更した場合の動作

Network Configuration File を使用して Remote Camera Tool を使用する場合は、デバイス一覧画面上でショートカットキー、Group ID、カメラ名を変更しても、Network Configuration File には反映されません。永続的にそれらの設定を変更したい場合は、Network Configuration File を書き換えてから再度 Remote Camera Tool を起動してください。

7. エラー一覧

Unknown Error

Code	Error Case	Description
1	Unknown error	Reason of the error is unknown. (For example, there is no other error but RCT couldn't get the device list from the network configuration file.)

File IO Error

Code	Error Case	Description
1001	Invalid file path	Path is empty or incomplete.
1002	File does not exist	File not found.
1003	Invalid file type	File is not UTF-8 text file.
1004	Can not open file	Can not access the file or read error.
1005	File is empty	File has no input (not even a white space).
1007	File does not have any valid input	File does not have any valid information, it only has white spaces or comments.

Network Configuration File: IP Address/Port Number Error

Code	Error Case	Description
2001	Invalid IP address	Could not parse a valid IP address. (For example, 192..10.)
2002	Duplicate IP address	Same IP address is found in multiple lines.
2003	Invalid Port number	Port number is invalid.
2004	Duplicate Port number	Port numbers should be unique, port numbers of a camera are same or same IP address and port number is found for multiple cameras.

Network Configuration File: Other Option Description Error

Code	Error Case	Description
3001	Invalid shortcut key	Input doesn't match the predefined shortcut keys, or the format is wrong.
3002	Duplicate shortcut key	Same shortcut key is found in multiple cameras/functions in the same camera.
3003	Invalid Group	Input doesn't match with predefined group numbers.
3005	Camera name is too long	Input Camera name is too long.

defaultsettings.conf: Setting Error

Code	Error Case	Description
4001	Invalid default settings	If input line doesn't match the defined format (<Key>=<value>).
4002	Invalid setting key	If the key of the setting is invalid. (i.e. The key doesn't match the predefined keys.)
4003	Invalid setting value	If the value of the setting is invalid. (For example, value of Default Live View Protocol is not "ptpip" or "http".)
4004	Duplicate setting	If the key of a setting is defined multiple times in the file.